

公立保育園における土曜拠点保育について

1. 目的 保育の充実・運営経費の削減等
2. 拠点園 道下保育園
3. 選定理由 地理的に市の中心部に位置し、利用児童数が最も多い。
4. 実施時期 平成30年4月7日（土）より
5. 拠点化のメリット
 - (1) 子どもは他園の友だちと接することで、人と関わる力や社会性が身につく、少人数ではできない遊びも体験できる。
 - (2) 急な利用申込みに対しても対応が容易であり、子どもの状況に合わせて十分な保育士が配置できる。
 - (3) 開園する園の減少（8園⇒1園）により運営経費の削減が図られる。
⇒別の子育て支援施策等の実施が可能となる。
6. 対応
 - (1) 個別に配慮を要する子どもの申し送りを慎重に行う。
 - (2) 他園で過ごす子どもの不安感を受けとめ、個別に丁寧に関わるように努める。
(0～2歳児に対しては、不安を感じないように担当園の保育士が関わるようにする。)
 - (3) 子どもの年齢に応じて保育室を分けるなど、保育体制に配慮する。
 - (4) アレルギー児に対しては、通常通り個別に対応する。
(保護者に事前に献立を確認いただくことも可能)

◆参考（現状）

モデル：平成29年4・5月において最も利用者の多かった土曜日 (人)

園名	モデル日	3歳未満児童数			3歳以上児童数			合計	必要保育士数 () 内は、各園の 正規の保育士数 (園長を含む)	必要調理員数 () 内は各園の 正規の調理員数 (用務員を 含む)
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳			
道下	4/8	0	2	3	2	5	2	14	2 (7)	1 (2)
青島	4/22	0	1	1	3	4	1	10	2 (7)	1 (1)
経田	4/22	0	0	4	2	3	3	12	2 (6)	1 (3)
住吉	4/22	0	0	0	0	4	3	7	2 (4)	1 (3)
片貝	利用なし	0	0	0	0	0	0	0	0 (3)	0 (3)
松倉	5/20	0	3	0	1	2	0	6	2 (4)	1 (2)
西布施	5/27	0	1	0	0	0	0	1	2 (4)	1 (2)
野方	4/15	0	1	1	1	2	2	7	2 (4)	1 (2)
合計		0	8	9	9	20	11	57	14	7
配置基準に 基づく必要 保育士・ 調理員数		0	2.8		0.4	1.0		4.2	5	2

※保育士配置基準

0歳児 児童3人：保育士1人
 1・2歳児 児童6人：保育士1人
 3歳児 児童20人：保育士1人
 4・5歳児 児童30人：保育士1人

☆利用する児童が1人でも最低2人の保育士配置が必要

※調理委託

※調理委託

